

平成 27 年度北秋田地域振興局鷹巣阿仁福祉環境部重点事項実施状況

【企画福祉課】

I 高齢者を地域で支える体制づくり

高齢者を支える医療・介護・福祉の連携を強化し、顔の見える関係づくりにより、高齢になっても住み慣れた家庭や地域で安心して暮らしていくことができる地域包括ケアシステム構築を推進します。

管内は県内で最も高齢化が進展し、今後認知症の方がますます増加することが予想されることから、認知症対策を推進し、認知症になっても安心・安全に暮らせる「あきた」を目指します。

1 地域包括ケアシステムの推進

(1) 医療・介護・福祉の連携促進

医療・介護・福祉関係者及び行政からなる、鷹巣阿仁地域医療・介護・福祉連携促進協議会を設置し、連携強化に向けた課題の抽出、各機関に対する提案・要望や、地域全体の取組の方向性について、協議した。

	日 時	出席者	議 題
第 1 回	平成27年 8 月 5 日 (水) 14:00～16:00	16名	・医療・介護・福祉の連携に向けた課題等について
第 2 回	平成28年 1 月 20 日 (水) 14:00～16:00	15名	・医療・介護・福祉の連携に向けた課題とその解決に向けた対応策について

(2) 医療・介護・福祉のネットワークづくり

医療・介護・福祉関係者の連携による在宅医療を推進するため、多職種連携研修会を開催し、「課題の共有」と「顔の見える関係づくり」に取り組んだ。

日 時 平成 27 年 11 月 18 日 (水) 15:30～17:30

場 所 北秋田市民病院

参加者 66名

内 容 講演 「由利本荘市における在宅医療の取組」

～ 裸参りからはじまる最後の地域総力戦 ～ **【多職種連携研修会 (H27.11)】**

講師 由利組合総合病院 糖尿病代謝内科 科長 谷合 久憲 氏

グループ意見交換



2 認知症高齢者等に優しいまちづくり

(1) 認知症サポーターの養成

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりの推進に向け、認知症の人やその家族に対して、県職員が率先して適切に対応できるよう、県職員を対象にサポーター養成研修を実施した。

【認知症サポーター養成研修実施状況】

	日 時	場 所	受講者	内 容
第1回	平成27年8月25日（火） 13:30～15:00	北秋田地域振興局会議室	25名	・認知症の理解と対応の仕方
第2回	平成28年2月（予定）	同 上（予定）	—	未定

(2) 認知症カフェの普及

認知症に係る情報交換や交流、専門家への相談等を通じ、認知症や介護、予防に対する正しい理解を深めるとともに、認知症の方や介護に携わる方々の仲間づくりを促進するため、市村、社会福祉協議会との協働により、認知症カフェ「つながりカフェ」を開催した。

【つながりカフェ開催状況】

市村名	日 時	場 所	参加者
北秋田市	平成27年9月8日（火） 13:00～16:00	げんきワールド	29名
	平成27年10月6日（火） 13:00～16:00	同 上	33名
上小阿仁村	平成27年10月22日（木） 10:00～12:00	小沢田公民館	24名
	平成27年11月4日（木） 10:00～12:00	保健センター	18名



(上：北秋田市、下：上小阿仁村)

(3) 認知症に対する正しい知識の普及啓発

認知症に対する正しい知識を学び、理解を促進することにより、認知症患者とその家族を地域ぐるみで支え、認知症になっても、住み慣れた地域で安全に安心して暮らせるまちづくりを推進するため、認知症セミナーを開催した。

日 時 平成27年10月4日（日）13:30～15:50

場 所 北秋田市交流センター

参加者 130名

内 容 講演 「認知症を知ろう」

講師 医療法人わらべ会 稲庭クリニック 院長 菅原 純哉 氏

パネルディスカッション 「認知症高齢者等を地域で支えるまちづくり」

コーディネーター 秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻教授 中村 順子 氏

パネリスト 能代市キャラバン・メイト連絡協議会 松田 かよ子 氏

北秋田市社会福祉協議会 松橋 恵子 氏

ショートステイ北欧の杜 佐藤 真 氏

男鹿市地域包括支援センター 佐藤 延明 氏



【講演（認知症を知ろう）】



【パネルディスカッション】

II 心の健康づくり・自殺予防対策の推進

地域の特性・実情に応じた自殺予防対策を推進するために、行政及び民間団体等により構成する「自殺予防ネットワーク」を構築し、各構成機関等が適切な役割分担を図りながら連携・協力して、地域一体による自殺予防対策事業を実施します。

また、鷹巣阿仁地域における自殺未遂者支援体制を構築し、具体的な支援のあり方を検討するとともに、自殺未遂者やその家族への支援を実施します。

1 自殺予防ネットワークの強化

(1) 鷹巣阿仁地域自殺予防ネットワーク会議

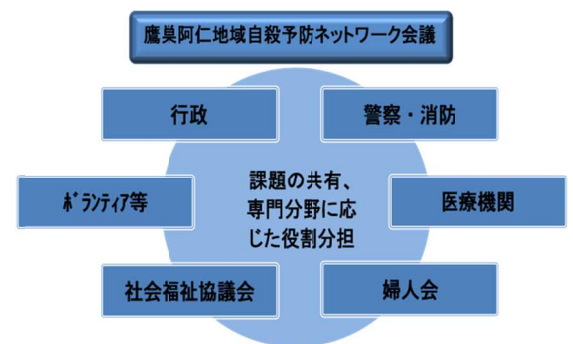
行政、関係機関・団体等からなる自殺予防ネットワークを構築し、連携・協力の下、地域が一体となった自殺予防対策を推進するため、ネットワーク会議を開催し、情報の共有と連携の強化を図った。

日 時 平成 27 年 8 月 7 日 (金) 15:15～16:15

場 所 北秋田地域振興局会議室

参加者 20名

内 容 行政説明 「管内の自殺の状況と対策について」
グループ意見交換



(2) 青少年の心の健康・自殺予防研修会

若年者の自殺を減少させるため、青少年を取り巻く環境を考える上で一番関わりの深い家族に焦点を当て、学びを深めると共に、今後の相談活動及び支援体制を強化するため、研修会を開催した。

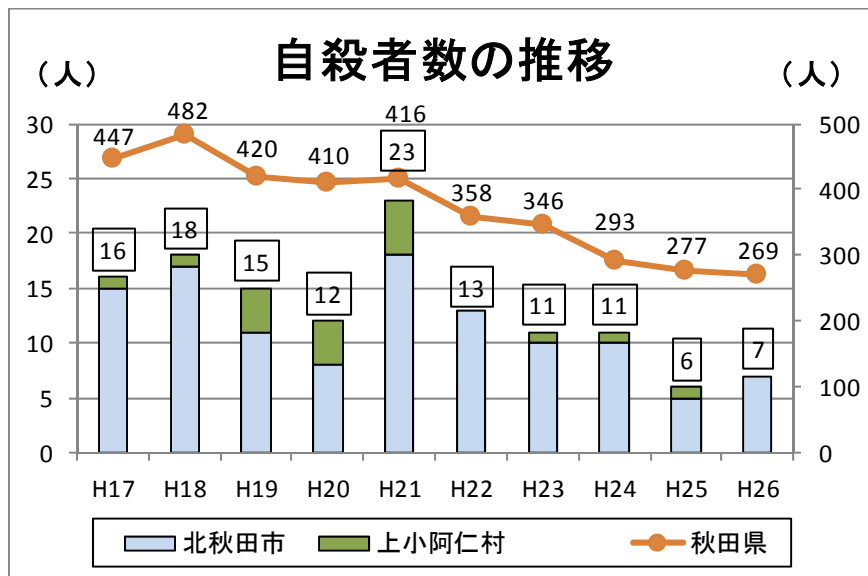
日 時 平成 27 年 8 月 7 日 (金) 13:30～15:00

場 所 北秋田地域振興局会議室

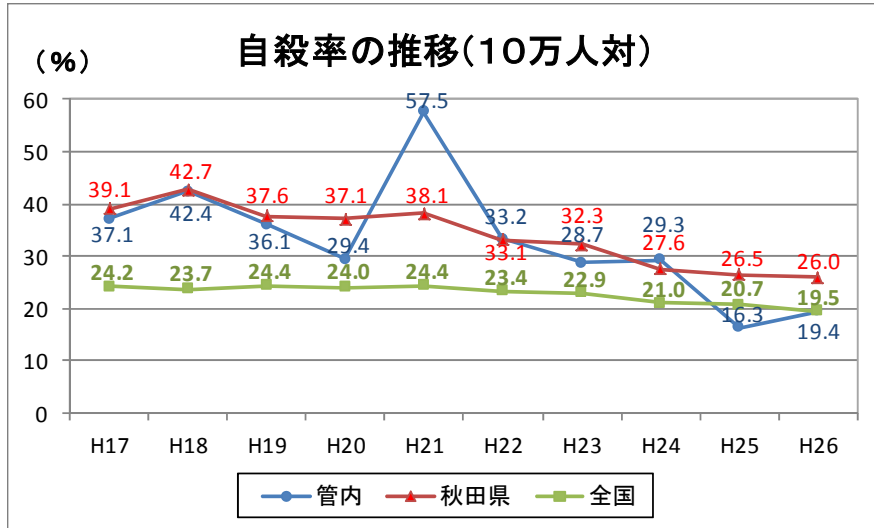
参加者 48名

内 容 講演「よりよい家族関係を目指して家族の多様性について考える」
講師 秋田大学教育文化学部 教授 柴田 健 氏 (臨床心理士)

【参考】管内の自殺の状況



※人口動態統計による平成 26 年の管内の自殺者数は 7 人(前年比 1 人増)で、平成以降 2 番目に少なくなっている。(最少は H25) また、県全体の傾向と同様に、近年低位に推移している。



※平成 26 年の管内の自殺率（人口 10 万対）は、19.4（対前年比 3.1 増）であり、県内二次医療圏別では最も低く、唯一全国平均（19.5）を下回っている。

（出典 秋田県における自殺の現状（健康推進課））

2 自殺未遂者支援対策

（1）自殺未遂者支援関係者会議・研修会

鷹巣阿仁地域において自殺未遂者やその家族への支援体制の構築を図るため、会議・研修会を開催し、地域における具体的な支援のあり方を学ぶとともに、関係者の役割を検討、確認した。

日 時 平成 27 年 12 月 11 日（金）13:30～15:30

場 所 北秋田市民病院

参加者 会議：8 名、研修会：17 名

内 容 会 議

行政説明 「自殺者の状況と自殺未遂者支援事業の説明」

意見交換 「関係者間の情報の共有を円滑に進めるために」

研修会

講 演 「自殺未遂者への対応について」

講 師 秋田県精神保健福祉センター 所長 伏見 雅人 氏



【未遂者支援関係者研修会（H27.12）】

（2）自殺未遂者及びその家族に対する相談支援

- ・相談窓口リーフレットの自殺未遂者（又はその家族）への配布及び相談への対応
- ・嘱託医による精神保健相談（毎月第 3 木曜日）

3 自殺予防の普及啓発

（1）自殺予防街頭キャンペーン

自殺を予防するために、住民一人一人の自殺に対する関心を高め、地域における自殺予防の機運の醸成と定着を目的に自殺予防キャンペーンを実施した。

（2）自殺予防キャラバン

秋田県は H26 において、自殺率全国ワーストを脱却したものの、H27 上半期において対前年比増加傾向にあったことから、県内における自殺予防のより一層の機運醸成を図るため、全県の市町村を訪問し、知事メッセージを届けるキャラバンを実施した。

I 生活習慣病予防対策の推進

健康寿命を延伸するため、受動喫煙対策や口腔ケア対策を強化し、生活習慣病の予防に取り組みます。

※ 「健康寿命」…日常生活に制限のない期間。

1 受動喫煙対策の強化

＜受動喫煙防止対策推進事業＞

生活習慣病予防の推進を図るため、受動喫煙対策の拡充を図る。

(1) 職場におけるたばこ対策オリンピック事業

「めざせ！！ ゴールドメダル」

- ① 事業所内での受動喫煙対策の対策別に、メダルのプレート配布する。

受動喫煙対策登録事業所数

 金	 銀	 銅
18	21	0

(H28.1.1現在)

- ② 受動喫煙対策に関する講演会

・日 時 平成 27 年 12 月 2 日 (火) 18:00～19:20

場 所 鹿角市文化の杜交流館 コモッセ

参加者 40名 (対象：事業所関係者等)

内 容 講演「たばこと愛の問題について」

講師 すずきクリニック 院長 鈴木 裕之 氏

講演「喫煙者のいる職場での受動喫煙防止対策」

講師 森労働衛生コンサルタント事業所 所長 森 洋 氏

・日 時 平成 28 年 2 月 2 日 (火) 14:40～16:30 (予定)

場 所 ホテルニュー松尾 耕ホール

対象者 学校関係者、市町村関係者等

内 容 講演「子どもとたばこ (仮)」

講師 大館市立総合病院 副診療局長 高橋 義博 氏

講演「学校現場における喫煙・薬物乱用防止教育の実際」

講師 大館市立総合病院 薬剤科部長 金沢 久男 氏

(2) 「おいしい空気の提供店」観光サービス向上事業

飲食店や宿泊施設など、多数の者が利用する施設における受動喫煙防止対策に取り組むことで、地域住民の生活習慣病予防の推進と観光サービスの向上を図る。

- ① 意見交換会の実施

日 時 平成 27 年 8 月 4 日 (火) 14:00～15:30

参集者 観光協会、宿泊施設団体、食品衛生協会、市町村観光及び健康担当者、地域振興局観光担当者等

内 容 飲食店・宿泊施設管理者向け受動喫煙対策向上リーフレットについて

「おいしい空気の提供店」(店内喫煙店)を情報発信するチラシについて
 「おいしい空気の提供店」を情報発信する Web ページのリンク掲載についてチラシの配布
 方法について等の検討

※宿泊施設及び飲食店における受動喫煙対策推進のための意見交換

② 「おいしい空気の提供店」リーフレット作成

大館保健所と合同で管内の登録飲食店のマップを作成し、登録店の他、管内の観光協会等の窓
 口に配置。平成 28 年 1 月 13 日現在 管内の登録飲食店 12 箇所。



③ 店内禁煙ステッカーの配布 平成 28 年 1 月 13 日現在 12 箇所に配布

(3) イベントを活用したたばこ対策事業

- ① 期 日 平成 27 年 10 月 17 日 (土) ~18 日 (日)
 参集者 上小阿仁村産業祭来場者 1, 500 名
 内 容 受動喫煙防止に関する展示、
 スモーカーライザー体験コーナー等



- ② 期 日 平成 27 年 10 月 25 日 (日)
 参集者 北秋田市産業祭来場者 1, 500 名
 内 容 受動喫煙防止に関する展示、スモーカーライザー体験コーナー等

〈禁煙キャンペーン〉

- ① 期 日 平成 27 年 6 月 7 日 (日)
 場 所 北秋田市もちっこ祭り会場
 内 容 啓発用ポケットティッシュの配布 200 個

2 口腔ケア対策の強化

高齢期の口腔環境と身体の関係性について理解を深め、高齢者の生活の質の向上・改善に向けた取組を学び、地域や家庭での生活を更に楽しみ、あわせて健康寿命アップを図る。

(1) 歯科医師による講話と施設栄養士による調理実習指導（地区別）

① 日 時 平成27年11月25日（水）10:00～15:00

場 所 北秋田市阿仁ふるさと文化センター

参加者 23名

内 容 調理実習「日頃の食事に一工夫」

講師 特別養護老人ホーム山水荘

栄養士 庄司 典子 氏

講話「口腔ケアと健康について」

講師 北秋田市阿仁診療所

歯科医師 小松 直子 氏



② 日 時 平成27年12月11日（金）10:00～15:00

場 所 上小阿仁村保健センター

参加者 25名

内 容 調理実習「日頃の食事に一工夫」

講師 特別養護老人ホーム山水荘

栄養士 庄司 典子 氏

講話「口腔ケアと健康について」

講師 上小阿仁村国保診療所

歯科医師 関口 秀峰 氏



(2) 口腔ケア研修会

① 日 時 平成27年7月1日（水）13:00～15:00

場 所 北秋田市中央公民館

参加者 56名

内 容 講演「口腔ケアと体の健康について」

講師 加賀谷歯科医院院長

加賀谷 保 氏

実技 みんなでお口の体操

（鷹巣阿仁地区食生活改善推進協議会研修会と併せて実施）



② 日 時 平成28年3月中旬（予定）

場 所 北秋田市内

対象者 地域で在宅介護に携わっている関係者

内 容 健康度に応じた口腔ケアの実際についての学び

③ 「8020いい歯のお年寄り表彰対象者」等へのアンケート調査

I 廃棄物の発生抑制と適正処理の推進

「北秋田地域不法投棄一掃地域協議会」を組織し、市村、関係団体との連携を図るとともに、監視体制を強化し、廃棄物の不法投棄等不適正な処理を防止します。

また、「北秋田地域ごみゼロあきた推進会議」を設置し、循環型社会の構築に必要なごみの減量化やリサイクルを推進し、『美しいふるさと北秋田』のさらなる実現に向けた普及啓発に努めます。

1 不法投棄の未然防止

- ・環境監視員による管内のパトロール
- ・不法投棄に対する啓発活動の一環としての撤去活動
(美しいふるさと北秋田クリーンアップ)

〈実施状況〉

美しいふるさと北秋田クリーンアップ

日 時 平成 27 年 10 月 21 日 (水) 8 : 45 ~ 12 : 00

場 所 北秋田市市道吉野・岩脇線、同市市道中屋敷・
吉野線、同市市道大沢・米畑線

参加者 43 名 (産廃協会 22 名、北秋田地域振興局
16 名、北秋田市 2 名、上小阿仁村 1 名、北
秋田警察署 2 名)

内 容 1, 310kg 撤去 (廃テレビ 2 台、廃冷蔵庫 1 台、廃タイヤ 40 本等)



2 ごみ減量・リサイクルの推進

- ・北秋田ごみゼロあきたリサイクル施設視察研修

〈実施状況〉

リサイクル施設の視察研修

日 時 平成 27 年 10 月 8 日 (木) 8 : 20 ~ 15 : 00

場 所 秋田市内事業場 (株式会社東環 エコプラ
ネット秋田、日本製紙株式会社 秋田工場)

参加者 36 名

内 容 各事業場において、産業廃棄物の最終処分
場視察と製紙工場でのリサイクルについて、
研修を行った。



II 食品の安全安心の確保

特別監視期間を設定し、食品衛生監視指導を強化するとともに、秋田県版HACCP認証制度（※）の導入推進を図ること及びフードセーフティ事業により、秋田県産の食品の安全・安心を確保し、信頼性の向上を図ります。

また、講習会や手洗い教室を行い、消費者の食品に対する知識や衛生意識の向上を図ります。

1 食品衛生監視

- ・特別監視期間における監視指導の強化

食品安全安心月間（6月）

食品衛生月間（8月）

食品、添加物等の一斉取締り月間（7月、12月）

2 高度な衛生管理の推進

- ・秋田県版HACCP認証制度の普及促進
- ・認証取得業者に対する指導助言
- ・科学的根拠に基づいた消費期限及び賞味期限設定の指導助言

※ 秋田県版HACCP認証制度

平成22年度から実施している、高度な衛生管理手法を用いて一定の衛生水準に達している食品営業施設に対する秋田県独自の認証制度。管内3施設が認証取得済。（H28.1現在）



3 消費者への啓蒙活動

〈実施状況〉

出前講座「食品の安心安全について」

日 時 平成27年6月17日（水）13:10～14:15

場 所 北秋田市保健センター

参加者 17名（消費者）

内 容 科学的に見た食品の安全に関することや、最新の食中毒について学んだ。

手洗い教室（北秋田食品衛生協会との共催）

日 時	H27. 10. 1(木)	H27. 10. 30(金)	H27. 11. 4(水)
場 所	前田小学校	鷹巣東小学校	鷹巣西小学校
参加者	12名(3年生)	16名(3年生)	11名(3年生)
内 容	ルミテスター及び紫外線を利用し、視覚的に汚れを確認することで正しい手洗いを学んだ。		

